



**FIH OLYMPIC
QUALIFIER**
KAKAMIGAHARA 2012

オリンピック予選 【 男子 】

開催日時 4 月 26 日 (木) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 雨

【全試合結果】

第1試合 ----- 13:30	中国 (世界ランク17位)	1	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ & & - \end{pmatrix}$	0	オーストリア (世界ランク21位)
第2試合 ----- 16:00	日本 (世界ランク15位)	6	$\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	チェコ (世界ランク23位)
第3試合 ----- 18:30	南アフリカ (世界ランク12位)	11	$\begin{pmatrix} 4 & - & 0 \\ 7 & - & 1 \end{pmatrix}$	1	ブラジル (世界ランク42位)

【各試合の結果・詳細】

後半戦は、悪天候により明日に順延。

第1試合

$$\text{中国 } 1 \begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ & & - \end{pmatrix} 0 \text{ オーストリア}$$

勝点
勝
分
敗
勝点
勝
分
敗

<得点>

中国 : 15分 #20NA

オーストリア :

<戦評>

雨が降る中、中国のセンターパスにより試合が開始された。組織プレーの中国に対して、オーストリアは個人技で攻撃を仕掛ける。最初にチャンスを得たのはオーストリア。#9KORPERが力強いドリブルで相手サークル内に切り込みシュートチャンスを作るが、中国のDFによって阻止される。中国の反則となりオーストリアはPSを獲得したが、不運にもポストに阻まれる。その後、中国は一気に攻め込み15分#8JIANGからのセンターリングを#20SUNが受け、ヒットシュートを放ち先制点をあげた。その後も、両者の激しい攻撃が続くが得点には結びつかず前半戦が終了し、悪天候のため試合は中止。後半戦は明日へと持ち越された。

後半戦は、明日12:00より岐阜県グリーンスタジアムにて行われる。

テクニカルオフィサー	MARSH Gary	アンパイア	GENTLES David
ジャッジ	STEWART Antony		GREENFIELD Gareth
	UEDA Koichi		

第2試合

$$\text{日本 } 6 \begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ & & - \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix} 0 \text{ チェコ}$$

勝点 3
勝
分
敗
勝点 0
勝
分
敗

<得点>

日本 : 4分、23分 #14長澤、26分、40分、60分 #32坂本、55分 #5川上

チェコ :

<戦評>

チェコのセンターパスにより試合が開始された。序盤から日本の攻撃が続き、4分PCを獲得。#14長澤の鋭いフリックシュートが左上に決まり先制点を挙げた。23分にもPCを獲得。#14長澤が再びフリックシュートを決める。勢いづいた日本はその後も果敢に攻撃を仕掛け、26分には#32坂本がゴール前でのごぼれ球を冷静に押し込み3-0とリードを広げた。対するチェコは、日本の堅い守備により思うように攻撃ができずチャンスを作ることができない。日本のリードのまま前半戦を折り返した。

後半も日本のペースでゲームが進み、40分#32坂本がゴール前のごぼれ球を拾い、キーパーをかわして得点を挙げる。55分#5川上が左上にヒットシュートを放ち5-0とリードを広げる。その後、PCから#14長澤のフリックシュートを#32坂本がタッチシュートで決める。そのまま日本がボールを支配し続け6-0で日本が圧勝した。

テクニカルオフィサー	STEWART Antony	アンパイア	TAYLOR Simon
ジャッジ	UEDA Koichi		CURRAN Ged
	MARSH Gary		

第3試合

南アフリカ 11 $\left(\begin{array}{c} 4 - 0 \\ 7 - 1 \end{array} \right)$ 1 ブラジル

勝点 3
1 勝 0 分 0 敗

勝点 0
0 勝 0 分 1 敗

<得点>

南アフリカ : 20分、70分 #10NORRIS-JONES、24分 #3CRONJE、29分、41分 #7DRUMMOND
35分、44分、45分、69分 #25REID-ROSS、56分 #1ROBINSON、64分 #18McDADE

ブラジル : 40分 #5BORGES

<戦評>

ブラジルのセンターパスにより、前半戦が開始された。序盤から南アフリカが優位に試合を進める。南アフリカ#10NORRIS-JONESがボールをカットしシュートをするが、ブラジルのGK#1TATARAが好セーブを見せる。試合が動いたのは20分、南アフリカの#10NORRIS-JONESが豪快なリバースシュートを決め先制する。その後も南アフリカの猛攻が続く。24分、PSを取得。#3CRONJEが左下に冷静に決め、追加点を挙げる。さらに南アフリカは、29分と35分に立て続けにゴールを決め、4-0で前半を終える。
後半戦が開始され、40分にブラジルがPCを取得。#5BORGESが左下にプッシュシュートを決めて一点を返した。南アフリカは41分、#7DRUMMONDが冷静に決める。44分、45分にも立て続けに決め、ブラジルの反撃を許さない。さらに南アフリカは、56分に細かいパス回しから#1ROBINSONがキーパーの頭上を射抜く強烈なヒットシュートを決める。このまま試合が終了すると思われたが、試合終了間際64分、69分70分に3点を追加した。ブラジルは、必死な守りを見せるが11-1で南アフリカが圧勝した。

テクニカルオフィサー	MARSH Gary	アンパイア	KEARNS Adam
ジャッジ	STEWART Antony		MADDEN Martin
	UEDA Koichi		

明日の組み合わせ

第1試合 (男子) 12:00	中国 (世界ランク17位)	VS	オーストリア (世界ランク21位)
第2試合 13:30	アゼルバイジャン (世界ランク15位)	VS	ベラルーシ (世界ランク22位)
第3試合 16:00	日本 (世界ランク9位)	VS	マレーシア (世界ランク23位)
第4試合 18:30	オーストリア (世界ランク29位)	VS	チリ (世界ランク17位)